

---

# 2021年度第3回 スキルアップミーティング

(2022年2月10日開催)

## 報告

**SA協議会SA部会**

**2022-2-**

関東WG; 藤井、吉川、青野、  
井上、山岸、藍原  
事務局; 塩見、外山

---

## スキルアップミーティング(以後,SUM)報告項目

1. 開催計画(関東WGメンバーにて計画運営を実施)

2. SUM参加者

3. 当日の内容報告

4. 参加者アンケート結果

\* 講演資料は別PDFファイルを参照

(ファイルは、会員専用ページ「スキルアップミーティング」を参照)

# 1. SUM開催計画

---

## 開催概要【 関東WG主催 】

●SUMテーマ「機械安全教育の実践」

●開催日時：2022年(令和4年)2月10日(木) 13時30分～17時00分

●開催内容：講演とQ&A

●開催場所：ZOOMウェビナ

●定員：400名様      ●参加費：無料

●申込締切日：2022年1月14日

## 【プログラム】

受付:13:00 ZOOMウェビナオープン

開会:13:30

終了:17:00

## 【開催内容】

13:30 ～ 開会

13:35 ～ 挨拶 SA協議会会長 向殿政男 明治大学名誉教授

13:45 ～ 講演1 長岡技術科学大学教授 福田隆文 様

14:35 ～ 講演2 東レエンジニアリング(株) 谷口 満彦 様

15:25 ～ 講演3 有人宇宙システム(株) 大賀公二 様)

16:20 ～ 事務局連絡(別ファイル参照 )

# 2. 参加者結果

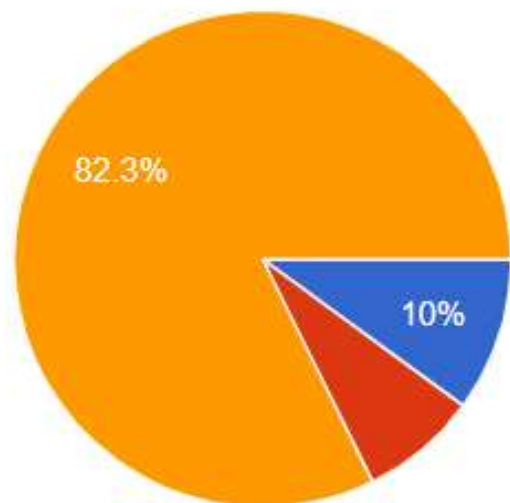
## 参加希望者

東京 490名(WG含め)

## 当日参加者

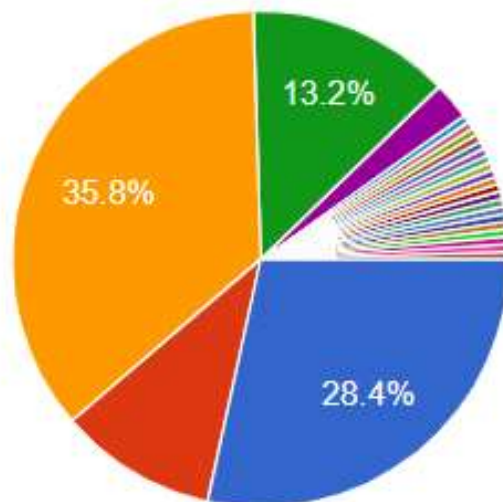
東京 395名

貴社の従業員数は？

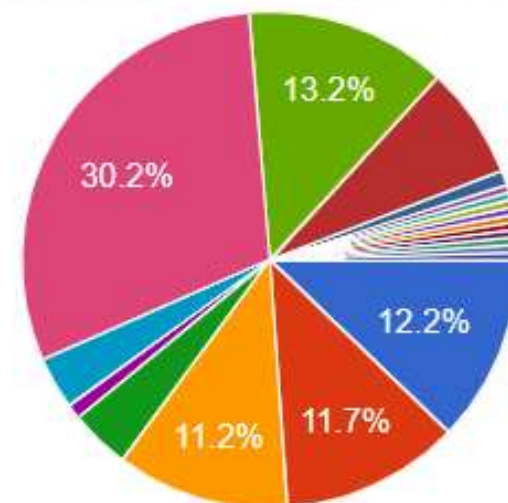


- 100人未満
- 100~299人
- 300人以上

貴社の業種はどれに最も近いですか？ 貴方の職種はどれが最も近いですか？



- 機械メーカー=製品として機械を製造 例...
- インテグレータ=機械を統合してライ...
- 機械ユーザ=設備として機械を使用 例...
- 制御機器メーカー=制御機器を製品とし...
- 商社
- 試験・分析
- 認証機関
- 製造業



- メカ設計
- 電気設計
- 制御設計
- 仕様発注
- 据付、保守サービス(機械メーカーとして)
- オペレータ、保全(機械ユーザとして)
- 品質保証、環境安全、設備防災
- 営業、技術サポート

### 3. 内容報告

#### スキルアップミーティング式次第

13:00 ~ ZOOMオープン

13:30 ~ 開会(諸注意事項とお願い)

13:35 ~ 挨拶 SA協議会会長 向殿政男 明治大学名誉教授

13:45 ~ 講演1 長岡技術科学大学教授 福田隆文 様

14:30 ~ 講演2 東レエンジニアリング(株) 谷口 満彦 様

15:35 ~ 講演3 有人宇宙システム(株) 大賀公二 様

16:20 ~ 事務局からの連絡



司会;藤井氏

#### 1. 挨拶 (ビデオメッセージ)

向殿 政男 明治大学名誉教授(SA協議会会長)



SA協議会発足時の紹介と現SA部会が更に活動の活発化を期待する。

安全の仕事は社会を明るくする仕事につながる。本日参加のSA資格者が、企業の安全に貢献して、それが牽いては社会を明るくすることにつながると確信しています。安全の専門家の皆さんの活動を期待します。

# 3. 内容報告

## 2. 講演1

工学博士 福田 隆文 様

長岡技術科学大学 大学院 工学研究科 システム安全工学専攻 教授

「安全の基礎分野の教育を担当して ー基礎あつての応用ー」

●ご講演 以下のポイントのプレゼンがあつた。

(講演資料は、SA協議会SA部会  
会員ページに掲示予定)

### 1. 長岡技大における安全教育取り組みと成果及び課題

- ・システム安全の知名度向上に寄与
- ・220名の修了生 → 多方面で活躍
- ・安全に関する「相談所」の役割を担っている
- ・高専への安全教育の支援ー出前講演、映像教材提供、システム安全アソシエイト試験の実施(590名合格)
- ・安全安心社会研究センターによる講演会の実施

### 2. 在職中に感じたことー基礎あつての応用ー

- ・議論の前提、定義の確認の重要性
- ・演繹的な推論の重要性
- ・リスクアセスメントが全てのスタート

### 3. SA資格者に期待



# 3. 内容報告

---

## 3. 講演2

東レエンジニアリング株式会社      品質保証室長 谷口 満彦 様  
「機械メーカーの視点からのリスクアセスメントとリスク低減」

(講演資料は、SA協議会SA部会  
会員ページに掲示予定)

●ご講演 以下のポイントのプレゼンがあった。

1. 背景(経歴・業務紹介)
- 2 機械安全に関する関わり
- 3 機械安全の課題
- 4 公的なカリキュラムの提示
- 5 計画・下準備
- 6 データの取りまとめ
- 7 外部情報の収集
- 8 実行計画
- 9 実業務への展開



# 3. 内容報告

---

## 4. 講演3

有人宇宙システム株式会社 安全開発・ミッション保証部

部長 大賀 公二

「宇宙機システムの「システム安全」～システム安全研修と実践～」

(講演資料は、SA協議会SA部会  
会員ページに掲示予定)

●ご講演 以下のポイントのプレゼンがあった。

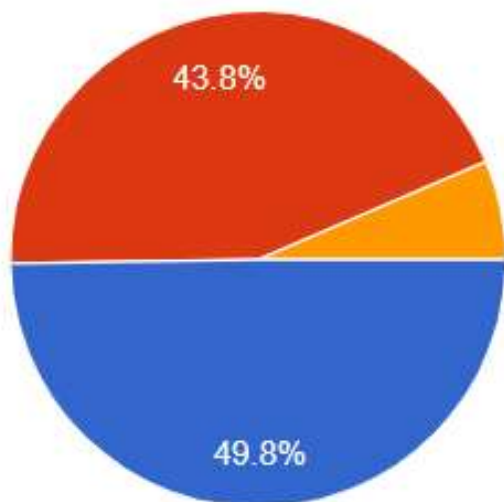
1. 有人宇宙システム株式会社
2. 宇宙機システム・開発の特徴
3. 「システム安全」の概要・特徴
4. 解析技法のパラダイムシフト
5. 「開発」から「運用」へ【教育・訓練】



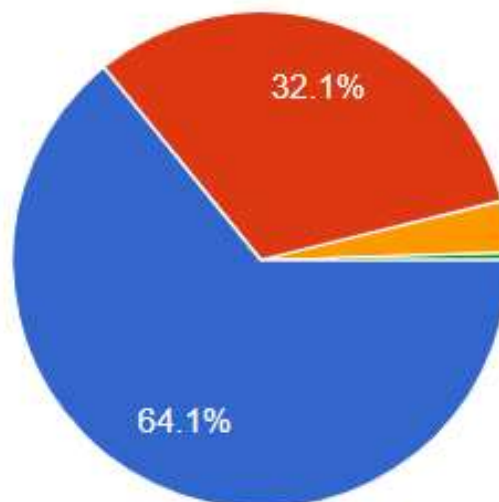


# 3. 内容報告 講演アンケート結果

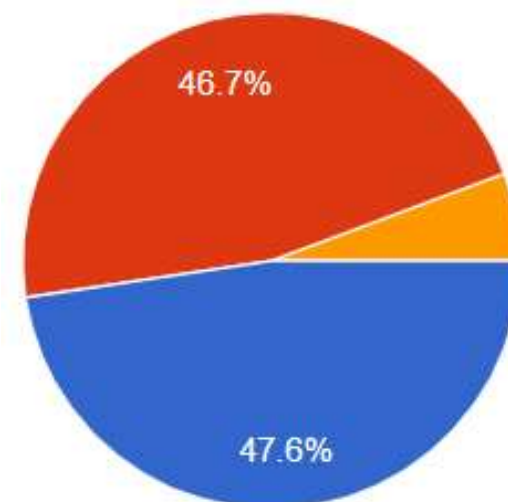
本日の講演1はどうでしたか？



本日の講演2はどうでしたか？



本日の講演3はどうでしたか？



- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満

## 3. 内容報告

---

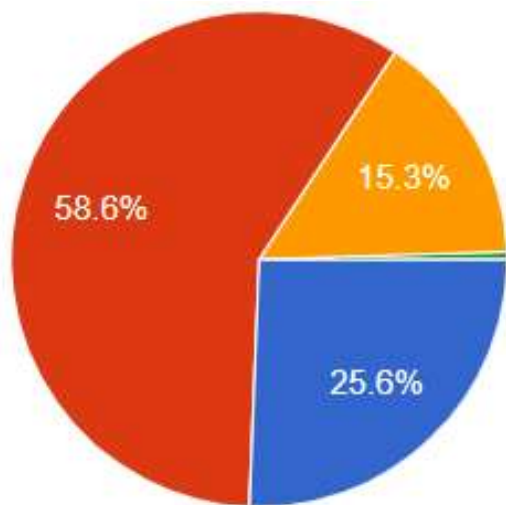
### 5. 質疑応答

各講演ごとにチャットにて質問をしてもらい講師の方に回答をしていただいた。  
各質問と回答については、別ファイル( )を参照ください。

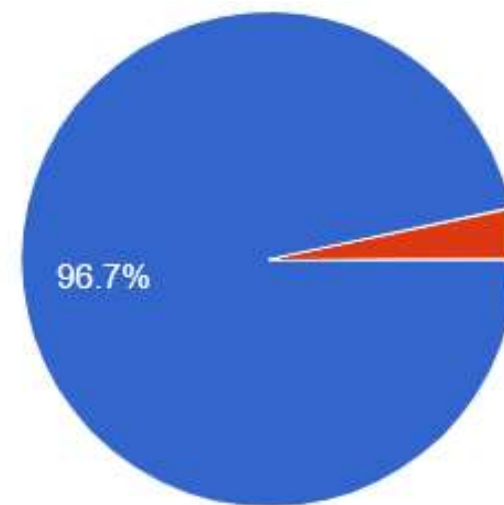
### 3. 内容報告 参加者アンケート

---

本日の質疑応答はどうでしたか？



今回はスキルアップできましたか？



- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満

### 1. 企画内容について

今回のSUMは、「機械安全教育の実践」とした。

⇒アンケートから受講者の方から以下の意見が出ており、好評であり適宜であった。

①安全に関して学習する良い機会になりました。

②具体的な教育事例を聞いて参考になりました。等

### 2. WEB開催について

- ・今回は、昨年に引き続きコロナウイルスの影響により、WEB(ZOOMウエビナ)を利用した開催となった。WEB開催は、アンケートにもある通り広く受け入れられ好評である。
- ・今回もWEBということで地域性も考慮不要のため1週間で多くの参加申し込みがあり、490名の申し込みがあった。(昨年より大幅増)  
当日の参加は、ピーク時395名(WEB接続者)で申し込みとの差があったが、参加者の中には、企業内会議室での複数名で参加されており400名以上の方が参加したと思われる。開始時に350名以上の方が参加し、終了時も340名以上の方が参加されていた。
- ・受講者への会議招待メールにてWEB参加アクセスURLを事前送付しての接続は、昨年ほどの混乱はなかった。リモート普及で関係者がなじんでいるものと思われる。
- ・今回は、寒波の影響でWGの確保した会場が封鎖されるリスクがあったが、何とか時間内は確保できた。今後の検討事項としてすべての主催者側全員がリモートで可能にするための検討もしていきたい。更に提供する音質/画質等の改善、スムーズな会場運営についても継続した検討が必要である。

### 3. 講演について

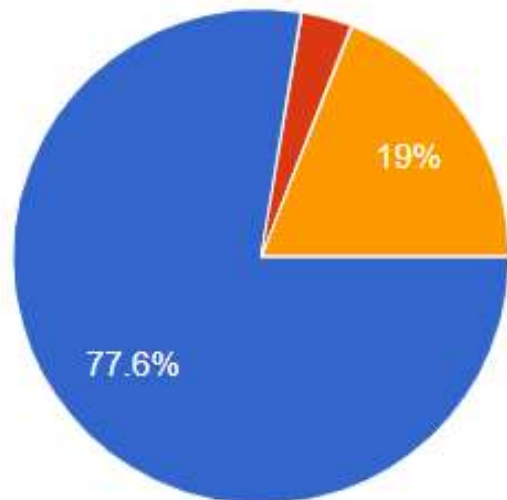
- ・講演1は、アンケート通りに両講演とも多くの参加者の満足するものとなった。  
質疑応答については、チャットでの質問形式となり取り上げるのも時間制約もあり短時間となったが、参加者へ事後に報告(会員掲示板に掲載予定)することにした。

### 4. その他

- ・WEB開催形態に関する点:次ページにSUMの開催に介してのアンケート結果を示す。  
WEB形態でのSUM開催に関して多くの方が賛同している。また、WEBツールに関してはZOOMによる参加も70%弱の方の同意もあり、今後のWEBでの開催をしていきたい。ただし、コロナ後は、テーマ/要望により対面式も検討していく予定です。
- ・テーマと開催形態について:アンケートに種々の提案があった。例年、災害とその対策事例、最新規格動向等が今回も多く寄せられた。今年度の第1回、2回のテーマと被るものがある。その会に参加できなかったためか、案内が届かなかたのか不明だが検討を要する。
- ・SA部会SUM開催に関しては、多くの参加者から今後の開催を期待しているとの声とSA部会WGへの開催への労に対しての感謝をいただきました。

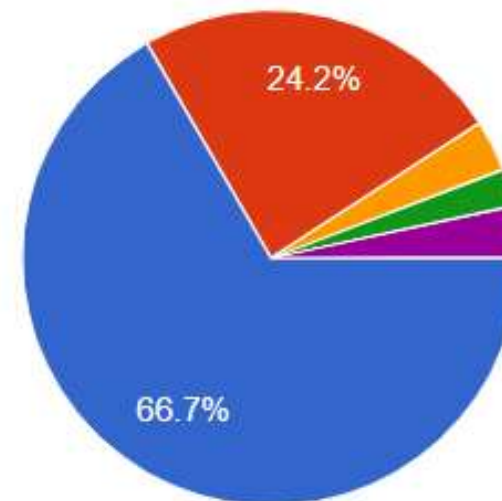
# 5. その他 アンケート結果1

web開催はどうだったでしょうか？



- web開催の方が良い
- 対面開催の方が良い
- どちらでも良い

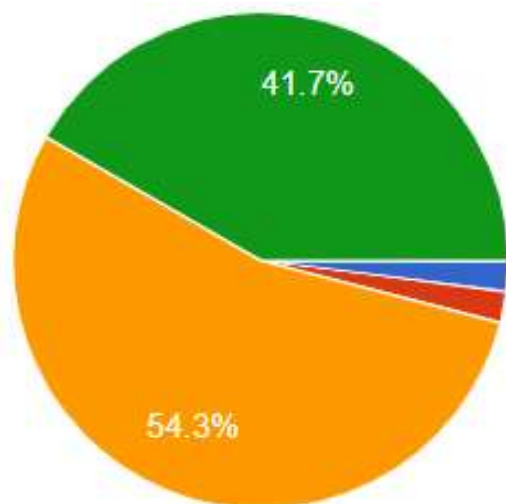
web会議のツールは何が良いですか？



- ZOOM
- teams
- webex
- meet
- その他:正直、詳しくないため、どれがいいか見当が付きません (ZOOMも今回が初めてでした)

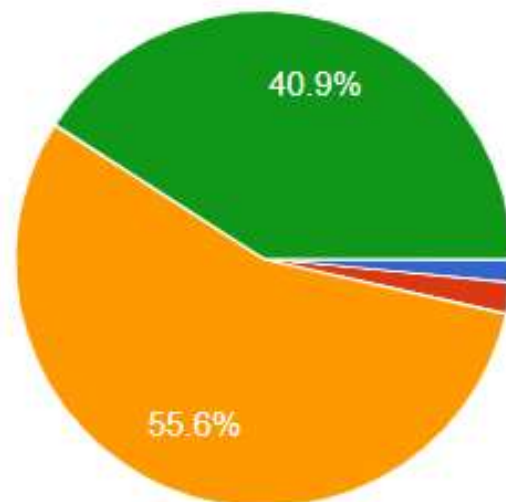
# 5. その他 アンケート結果2

向殿安全賞に個人として？



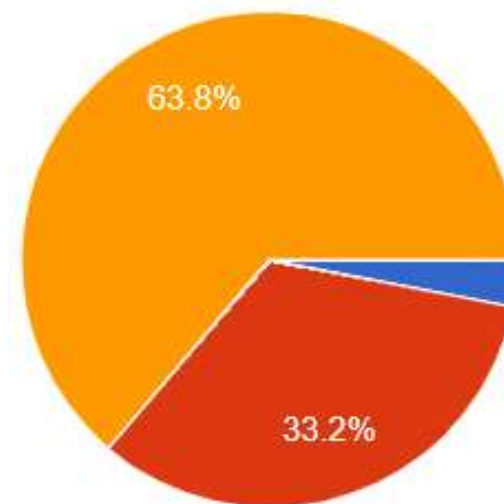
- 自分が応募してみたい
- 推薦したい人がいる
- あまり興味がない
- そもそもよく知らない

向殿安全賞に企業として？



- エントリーしたい
- エントリーしたいが社内的に問題がある
- エントリーできるレベルにない
- そもそもよく知らない

Safety2.0認証について



- 認証を受けたい
- 認証について詳しく知りたい
- あまり興味はない

# SUM参加者状況(参考)

開始時間			参加者人数
13:00	開場		
	接続確認		パネリスト:10
13:30	開会挨拶		355
13:35	向殿先生ビデオメッセージ		363
13:45	講演1	福田先生講演	366
14:16	質疑		380
14:25	休憩		
14:30	講演2	東レエンジニアリング 谷口さん	380
15:28	質疑		373
15:30	休憩		
15:35	講演3	有人宇宙システム 大賀さん	370
16:18	質疑		346
16:20	事務局連絡		343
16:28	閉会挨拶		
16:30	閉会		334